

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ベッド柵は安全を考慮し、3点柵を使用している	日中だけでも職員の見守り強化を基にベッド柵を3点から2点に実行する	ベッド柵を2点から3点に様子を見る。	3 ヶ月
2	11	運営者は運営推進会議への参加はなく管理者が結果を文書にて報告している	運営者に会議に参加してもらう	高齢の為、毎回の参加は無理だが体調を考慮しながら、参加してもらう	3 ヶ月
3	35	入所者、地域住民の方が参加しての防災訓練が実施出来ていない。	実際に避難場所を決め、避難訓練を実施する	職員が利用者となり、又利用者のご家族にも参加していただき避難訓練を行う	9 ヶ月
4	40	利用者と職員と一緒にゆっくりと食事が出来ない	職員の時間調整をして利用者と一緒に食事ができる様に工夫する	スタッフ1名と一緒に食べれるようにする	3 ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。